

埼玉県ESG債の発行目的

- 「埼玉県5か年計画」では、2040年を見据えた埼玉県の目指す「3つの将来像」を掲げ、将来像の実現に向けた基本姿勢として、「**埼玉版SDGsの推進**」を計画の全施策を貫く、横断的な視点として位置付け
- 3つの将来像の実現に向けた施策・取組を着実に推進するため、**埼玉県ESG債**によりその財源を確保

埼玉県ESG債

環境(E: Environment)、社会(S: Social)、ガバナンス(G: Governance)

グリーン
プロジェクト

環境問題の解決

ソーシャル
プロジェクト

社会的課題の解決

サステナビリティボンド

【サステナビリティボンド・ガイドライン 2021(国際資本市場協会※)による定義】
サステナビリティボンドとは、調達資金の全額がグリーンプロジェクト及びソーシャルプロジェクトに
充てられる債券である。 ※国際資本市場協会(ICMA)：世界の金融機関等が加盟する国際機関

グリーンプロジェクトの主な充当事業

災害・危機に強い埼玉の構築

治水・治山対策の推進



調節池整備

河川改修や調節池の整備・質的改良

河道や調節池の整備を計画的に推進し、治水安全度の向上を図る。

豊かな自然と共生する社会の実現

みどりの保全と創出



緑地の公有地化

身近な緑の保全

市町村や環境団体と協働した緑地の公有地化を行う。

治水・治山対策の推進



砂防関係施設整備

砂防関係施設の整備

砂防関係施設整備を計画的に推進し、土砂災害の防止や地域の安全確保を図る。

儲かる農林業の推進

林業の生産性向上と県産木材の利用拡大



森林管理道

森林管理道や作業道の整備促進

適切な森林整備の推進や林業経営の効率化及び山村生活環境の改善などを行うため、その基盤となる森林管理道を整備する。

ソーシャルプロジェクトの主な充当事業

災害・危機に強い埼玉の構築

危機管理・防災体制の再構築



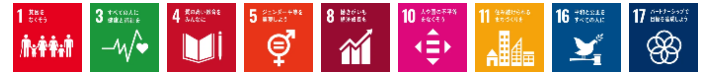
新 防災ヘリコプターの更新 による消防防災力の充実

県民の安全・安心を確保するため、機体の更新を行い消防防災力の充実を図る。

防災ヘリ「あらかわ2」の更新

子育てに希望が持てる社会の実現

児童虐待の防止・社会的養育の支援



朝霞児童相談所（仮称） の新設

管轄人口の平準化、迅速かつきめの細かい対応を図るため、朝霞市内に県設置8番目の児童相談所（一時保護所付設）を整備する。

➤ 令和7年度開所予定

朝霞児童相談所(仮称)
イメージ

大地震に備えたまちづくり



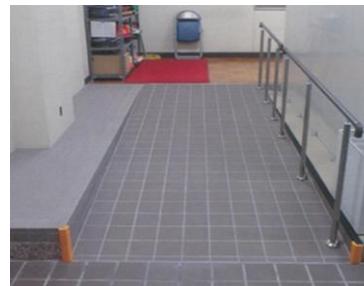
公共施設の耐震化の 促進

頻発する巨大地震から生徒の安心安全を確保するため、生徒が日常的に利用する県立学校施設の耐震化を実施する。

体育館の耐震化
(ブレース補強)

未来を創る子供たちの育成

質の高い学校教育の推進



安全で快適な学習環境の 整備・充実

県立高校にスロープ設置やエレベーター設置等のバリアフリー化を実施し、安全で快適な学習環境の充実を図る。

バリアフリー化